



兼続公まつり 御実城太鼓

○観光振興事業

【拡充】

8,129万円

観光イベントなどへの補助や観光PRを行い、市内観光の振興を図ります。令和元年度はインバウンド観光誘客と受け入れ態勢の整備を進めます。

○観光拠点情報・交流施設整備事業

【新規】

4,635万円

魚沼市と共同でJR浦佐駅に観光案内所を設置し交流拠点として運営を行います。令和元年10月の開設を目指して整備を行います。

6 行財政改革・市民参画

まちづくりの目標

世界にひらく市民が誇りをもてるまち

○地域コミュニティ活性化事業

【継続】

7,041万円

市民主体のまちづくり活動を推進するため、市内12地区の協議会に活性化支援と拠点支援の交付金を交付します。地域の特性を生かし、地域に根差した事業として浸透させるため、交付金の用途をなるべく限定せず、自主的に活用できるような制度としています。また公民館分館事業を段階的に移行し、地域活動の充実をめざします。

○移住・定住促進事業・CCRC関連事業

【拡充】

5,143万円

首都圏からの移住・定住を推進し、新しい人の流れの創出を図るため、地域再生法人に指定している（一社）南魚沼市まちづくり推進機構とともに事業を実施していきます。首都圏でのセミナー開催や情報発信、家賃補助、移住支援金、空き家の家財処分補助などを行い、教育機関、地域コミュニティ、医療・介護機関

などとも連携しながら、交流人口の拡大と移住促進に努めます。

○ふるさと納税推進事業

【継続】

3億2,043万円

南魚沼市へのふるさと納税に対して返礼品を設けることで、地域の産業振興を図ります。また、いただいた寄付金を有効に活用して市民サービスの向上をめざします。



雪のクーラー体験

○雪資源活用事業

【拡充】

2,244万円

（平成30年度事業名：企画プロモーション事業）
2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックをきっかけに、首都圏を中心に、雪資源の環境にやさしいエネルギーとしての魅

力と南魚沼市の産業をPRします。

○消防車両整備事業

【継続】

7,293万円

消防車両を適時に更新することにより、緊急時の消防体制を確保します。令和元年度は、本署水槽車を更新します。

○消防団運営事業

【継続】

1,170万円

災害対応などの活動時に、消防団員の安全を確保するため、安全装備の充実強化を行っています。令和元年度も引き続き、救助用編上靴、透湿性雨衣の配備を進めます。



消防車両（平成30年度購入）